

新潟県中越地震ワークショップについて

日時：3月17日（木）13時～17時

場所：東京大学地震研究所第2会議室

主催：地震予知研究協議会企画部、新潟県中越地震突発災害科学研究費グループ

趣旨

- ・ 中越地震の調査・観測を各機関・研究グループがどのような問題意識を持ってどのように実施し、どのような成果が生まれつつあるかについて、情報の交換を行う。
- ・ 中越地震の調査・観測の成果が地震予知研究にとってどのような意味を持ち、今後の研究をどのように進めていくかについて意見を交換する。
- ・ 中越地震の調査・観測を実施した際の問題点について議論し、次に緊急的な調査を必要とする地震が発生した時の観測計画に活かす。

プログラム（案）

第一部 調査・観測の概要と成果の報告

地震観測：岡田（東北大）、（東大地震研）、伊藤（名大）、
飯尾（京大防災研）、松本（九大）

電磁気：（東大地震研、東工大）

GPS：鷺谷（名大）、松島（九大）

強震動：山中（東工大）、（東大地震研、京大防災研）

地下構造探査：（東大地震研）

地形・断層：鈴木（名大）

（注1）機関名のみは発表者未定

（注2）気象庁、防災科技研、国土地理院、産総研からの報告は検討中

第二部 総合討論

地震予知研究における中越地震の意義、中越地震の調査・観測の問題点と今後の対応